

2022 年度ナフィールド国際農業者奨学金 エントリー登録について

一般社団法人ナフィールドジャパン

【ナフィールド国際農業奨学金制度について】

ナフィールド国際農業奨学金制度（Nuffield International Farming Scholarship）は、農業または漁業に関する研究のために海外研修を実施する機会を農業・漁業従事者に提供するものです。1947年の創設以来70年以上の歴史を誇り、近年は毎年60～70名、これまで約1,800名の奨学生を世界中から輩出しています（<http://nuffieldinternational.org/>）。

本奨学金の目的は、第一次産業に携わる者が同産業に関する知識を向上させると共に、専門家同士のネットワークや経営能力、生産技術等を進展させることによって、グローバルで農業の次世代リーダーを育成することにあります。同制度によって、一次産業分野の優秀な人材が業界で大きな影響力を発揮する知識やスキル、技術を体得し実用化することが可能になります。

【奨学金を受給された者の活動について】

自身の一次産業経営・事業を発展させるための研究活動を行い、最終論文（Final report）を英語（10,000words）で執筆しNuffield internationalへ提出します（締切り：2023年10月）。Final reportの提出、Nuffield internationalによる査読の通過が奨学金制度卒業の条件となります。Final report作成の途上で以下のプログラムに参加することが必須となります。以下のプログラムの参加費用は奨学金で賄われます。

- Contemporary Scholars' Conference（2022年3月、イギリス、1週間程度）：研究活動を開始するにあたり、当該年の奨学生同士のネットワーキング、各国の一次産業事情のインプット、奨学生としてのマインドセット構築を目的として行われる研修会議
- Individual research travel（2022年3月～2023年2月、8週間程度、分割可能）：自身の研究テーマに資する調査・視察のために行う、世界各国の関係各所の見学・研修。自身でのアポイント取得が必要。
- Global Focus Program（2023年3～4月あるいは6～7月、4週間程度予定）：Nuffield internationalが主催して行う、各国の一次産業・食ビジネス関係を学ぶ研修。5～6のコースから選択。

注）コロナウィルスの蔓延状況に鑑み、上記プログラムの期間が変更となる可能性があります。

詳細について、ナフィールドインターナショナルの該当ウェブサイトを必ずご確認ください：

<https://www.nuffieldinternational.org/scholarship.html>

【2022年度奨学生募集について】

ナフィールドジャパンが事務局となり、2022年度ナフィールド国際農業者奨学生を下記の通り募集します。

- ・ 定員 1 名
- ・ 応募条件① 2022 年 3 月 1 日時点で原則として年齢 25～45 歳で健康状態良好であること
- ・ 応募条件② 現在一次産業に従事していること（3 年以上の経験を有することが望ましい）
- ・ 応募条件③ 本募集要項に記載のプログラムにすべて参加できること

【選考プロセス】

- ・ 2021 年 10 月 22 日（金）：書類提出〆切り
- ・ 2021 年 11 月：書類選考結果及び通過者向けの面接日時通知
- ・ 2021 年 11 月：面接（居住地によってはオンライン形式とする）
- ・ 2021 年 12 月：最終選考結果通知

【応募方法】

ナフィールド国際農業奨学金制度の主旨を理解の上 2022 年度奨学金受給を希望する者は、上述の書類提出〆切り日時までに下記に倣って応募ください。

- ・ 一般社団法人ナフィールドジャパンへの連絡：
一般社団法人ナフィールドジャパンのウェブサイト

(<https://www.nuffield.jp/>) の「Contact」から所定のフォームにご記入下さい。

- 上記連絡の上で、ナフィールドインターナショナルウェブサイト掲載の所定のフォーマットより応募：

<https://applicants.nuffieldinternational.org/>

【お問い合わせ】

- 一般社団法人ナフィールドジャパン 事務局（担当：藤田）

nuffieldjapan@gmail.com

- あるいは、一般社団法人ナフィールドジャパンウェブサイト「Contact」に記載

以 上